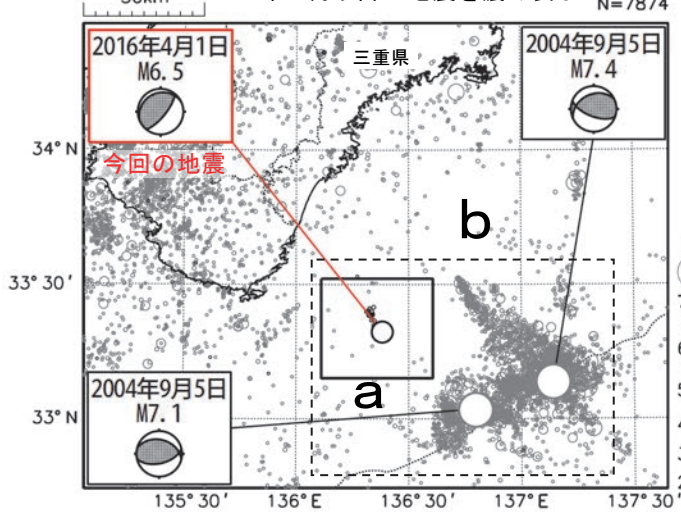


## 4 月 1 日 三重県南東沖の地震

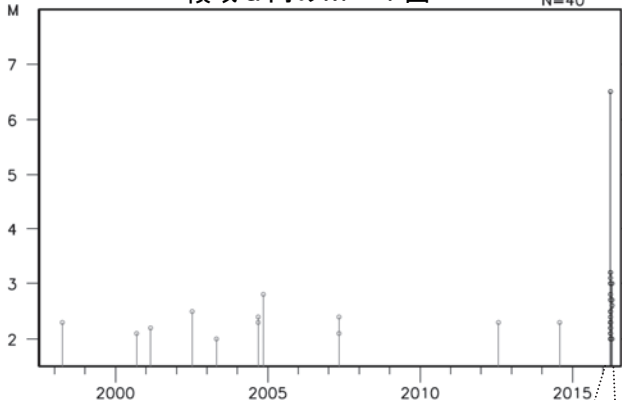
### 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2016 年 4 月 30 日、  
深さ 0～80km、 $M \geq 2.0$ )

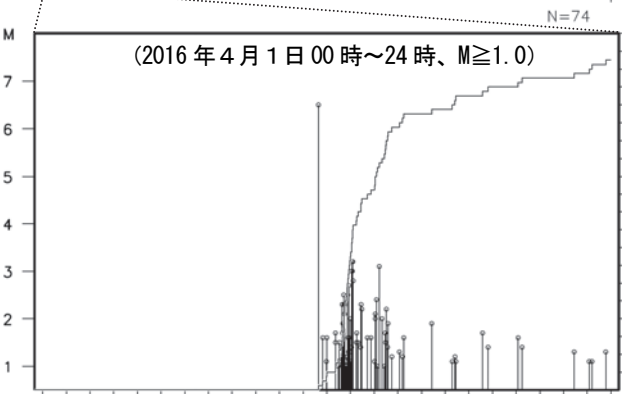
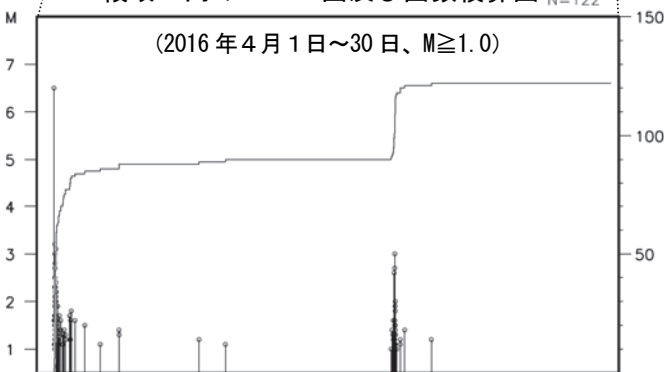
2016 年 4 月以降の地震を濃く表示



領域 a 内の M-T 図



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



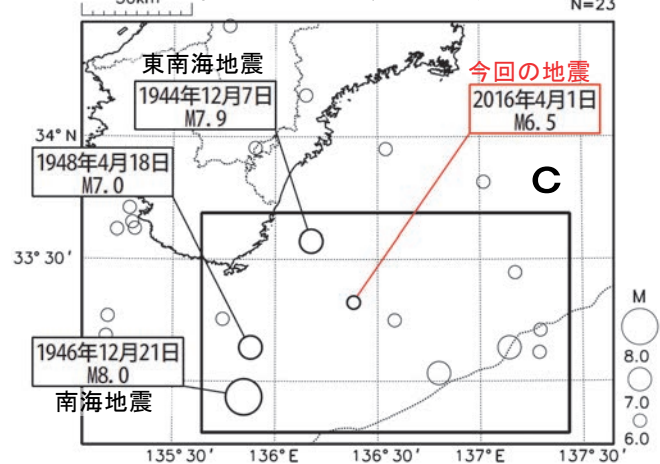
2016 年 4 月 1 日 11 時 39 分に三重県南東沖で M6.5 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT 解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。震度 1 以上を観測する余震は発生していない。今回の地震発生直後は、規模の小さな余震がまとまって発生したが、次第に減衰した。4 月 19 日に一時的にややまとまった活動が見られたが、その後まとまった活動にはなっていない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）の地震活動は低調であり、M6.0 以上の地震は初めてであった。今回の地震の震央周辺（領域 b）では、2004 年 9 月 5 日 23 時 57 分に M7.4 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震により、神津島神津島港で 101cm の津波を観測するなど、東北地方から九州地方にかけて津波を観測した。また、同日 19 時 07 分には M7.1 の地震（最大震度 5 弱）が発生し、関東地方から四国地方にかけて津波を観測した。これらの地震により、負傷者 42 人などの被害が生じた。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、1944 年 12 月 7 日に M7.9 の地震（東南海地震）、1946 年 12 月 21 日に M8.0 の地震（南海地震）が発生している。

### 震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2016 年 4 月 30 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$ )



領域 c 内の M-T 図

